

信号機のない横断歩道において横断しようとする歩行者がいるときは、車両は、横断歩道の直前で一時停止し、かつ、その通行を妨げないようにしなければなりません。

しかし、実際には一時停止しない車両が多く、令和6年に一般社団法人日本自動車連盟が実施した調査によれば、約半数の車両が一時的停止しないという結果でした。

そこで、本市では香芝警察署と協力して、それぞれの公式マスコットであるカッシーとナポくんが、交通安全標語「合図してゆずってもらって笑顔でお礼」の手順に沿った横断歩道の渡りかたを解説した動画を制作しました。撮影にあたり、本市の小学生にも出演をいただきましたが、他にも奈良県立香芝高等学校の書道部の皆さんにも標語を懸垂幕に揮毫いただくなど、多くの方々に協力をいただき、子どもたちの交通安全に関する意識を向上させる啓発活動を行っています。

今後、各小学校等における子どもたちの交通安全教育でも、具体的な指導を実施していくことになっていますが、日頃より、子どもたちの登下校を見守ってくださっている地域の皆様や、車両を運転される皆様にも引き続きご協力をお願いします。



香芝市長
三橋 和史

市長の動きは
市HPや
公式YouTube
などで公開しています



ひと・まち・かしば



株式会社中西製作所様より、地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）による寄附として、本市の「子どもたちの学び応援事業」に対しご寄附をいただきましたので、感謝の意を表して、感謝状贈呈式を執り行いました。ご寄附により、香芝市立の4中学校に楽器を購入させていただきました。

3/14
(金)

香芝市役所

企業版ふるさと納税による寄附に係る感謝状贈呈式



株式会社奥村組様より、地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）による寄附として本市の「子どもたちの学び応援事業」へご寄附をいただきましたので、感謝の意を表して、感謝状贈呈式を執り行いました。ご寄附により、香芝市立の4中学校に大型液晶モニターを整備させていただきました。

3/10
(月)

香芝市役所

企業版ふるさと納税による寄附に係る感謝状贈呈式

避難場所標識や避難誘導標識の図記号を市民の方々に分かりやすいものに更新するため、指定緊急避難場所及び指定一般避難所に設置している18か所の標識の付け替え作業を実施しました。

新しい標識は、災害種別一般図記号を用いて、全国的に標準化された表示方法とし、車や自転車のライトを反射する加工、避難場所図記号及び避難所図記号の部分には蓄光機能を持たせることで、夜間の視認性を高めています。また、外国人や観光客の方にも分かりやすいように、英語表記を追加しています。



3/27
(木)

香芝北中学校

避難場所標識の付け替え作業の実施